

制度や分野の狭間で生じている課題（イメージ）

資料 2

2019年11月 地域ケアシステム検討委員会事務局・芦屋市社会福祉協議会作成

- ・ 地域ケアシステム検討委員会での事例分析及び各附属機関へのヒアリングを内容を統合し「制度や分野の狭間で生じている課題」をイメージ化
- ・ 芦屋市においても、個人や世帯が直面する生活問題は複合化・複雑化しており、児童、障がい、高齢などの個別の制度・サービスでは問題解決に至らない対象者や世帯が増加
- ・ 複合化・複雑化した問題を抱えた世帯は、生活問題が顕在化しにくく、地域からは孤立しがち
- ・ 相談支援の実践機関は、「連携・協働する機関や専門職を見つけられない」、「支援する手だてが見つけれられない」等によって“抱え込み”や“行き詰まり”が生じ支援が停滞

